



神戸のものづくりの未来へ向けて

新規事業創出に向けた勉強会

こんな経営者・アツギの方には是非ご参加いただきたいと思っています

想定参加者

参加経営者のイメージ



参画経営者
(イメージ)

最近の取り巻く環境変化に危機感を実 感している

デジタル、脱炭素、インフレ等のめまぐるしく変化する外部環境変化について危機感を有し、現状打破を強く感じている

自社にとって新規事業の アイデアを有する

自社・自己の強みを活かして、単なる販路拡大ではなく特定の課題を解決する等のアイデアを既に有しているもしくは、生み出したい強い意志を有する

自身が主体的かつ積極的姿勢を有して 参加できる (基本全参加)

勉強会へ主体的に出席することはもちろん、ご自身の意志を他者と交えることに関して積極的な姿勢を有する

来期以降のイノベーションクラスターへ

全3回各テーマを据えていきたいと考えています

勉強会の概要（タイトルなコンテンツは変更する可能性あり）

	タイトル（仮称）	概要（イメージ）	狙い	想定アジェンダ
第1回 11月22日金曜 15時～17時	DX/新事業を成功に導くデザイン経営	今、良いモノを作っても差別化が難しい。社会のニーズを利用者目線で掘起こし、イノベーション力を高め、企業価値を創造する取り組みが必要になる。そのため、デザイン経営の有効性を学び、自社の現在地を確認する	モノづくり企業に求められるDXや新事業創出にあたってのデザイン経営のステップや事例を理解し、どのようなアクションが必要なのか、共創の大切さのフックに気づく	<ul style="list-style-type: none">・イントロダクション・デザイン経営とは・実践セッション・成功事例の共有・テレワークの活用事業の紹介・グループワーク
第2回 12月18日水曜 15時～17時	ものづくり中小企業におけるDXの実践と秘訣を学ぶ	デジタルやDXおよびAIという要素が今後のものづくり業界にとって重要な位置づけであることを再認識するとともに、中小ものづくり企業のDXの成功事例を通じて自社に還元して取り組めるステップを可視化する	DXの各社の定義を明確化するとともに、各社の現状を踏まえてDX推進に必要な要素を理解し、明日からの取り組みに活かす材料を見つけてもらう	<ul style="list-style-type: none">・イントロダクション:・DXの基本概念と製造業における重要性・DX導入のステップ・成功事例の共有・テレワークの活用事業の紹介・グループワーク
第3回 1月開催予定	オープンイノベーションを通じた地域中小企業の連携と成長	地域連携の手法や共創のメリットおよびデメリットを学ぶとともに、その必要性を踏まえて今の時代になぜ、地域中小企業にとってオープンイノベーションが必要なのかを学ぶ	これからの新事業創出にあたっては自社でできることは限りがあり、各社の手法の1つとして選択肢を有してもらう	<ul style="list-style-type: none">・イントロダクション・地域連携の手法・オープンイノベーションの実践・成功事例の共有・テレワークの活用事業の紹介・グループワーク

勉強会の組成は工業会からイノベーションクラスターを生み出すための当年度の布石として取組ます

ロードマップ



- ◆ 工業会会員有志による勉強会の組成
- ◆ 新規事業創出機運の醸成
- ◆ 具体的な数社の事例構築（旭光電機・山本電機製作所 等）



FINISH

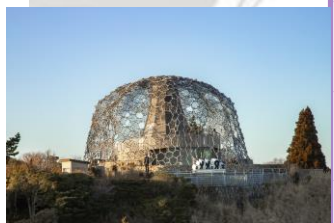
2026年度

2025年度

2024年度



- ◆ 地域ものづくりプラットフォーム（仮称）の構築
- ◆ 伴走プログラムの継続
- ◆ 国プロ等の外部資金の積極申請
- ◆ 持続的な活動に向けた活動スキーム再検討



- ◆ 工業会有志だけでなくスタートアップやデザイナー等も交えたプロジェクトチームの組成
- ◆ ものづくりイノベーションコミュニティ（仮称）の構築と運営
- ◆ 数社のイノベーション創出に向けた伴走プログラムの組成



Produced by Atoe-Production

BE KOBE